

# 2018年度 第4回 11月 難関大本番レベル記述模試

## 日本史B・採点基準 記述・記号部分

### ◆共通の原則◆

1. 漢字で書くべき用語（語句）のひらがな表記には得点を与えない。また、ひらがなで書くべき用語（語句）の漢字・カタカナ表記にも得点を与えない。
2. 判読しにくい文字についてはできるかぎり善意に解釈して採点する。
3. 部分点は設けない。
4. 「漢字○字で」と指示した設問に対して『』を加えて字数を一致させた答案を示した場合、『』は漢字ではないなどの理由から不正解とする。  
事例) 「漢字5字で」… ○建武年間記 ×『建武記』

- 1 対馬の歴史（2点×10=20点）
- 2 古代・中世の文化（2点×10=20点）
- 3 中世・近世の産業と経済（2点×10=20点）
- 4 渋沢栄一による経済界の記録（2点×10=20点）
- 5 大正・昭和期の史料（2点×5=10点）

\*注意事項・許容解など  
特になし。

# 論述部分

## ◆論述問題・添削記号◆

難関大本番レベル記述模試・日本史Bの採点では、次のような添削記号を用いています。

- |                         |             |
|-------------------------|-------------|
| 1. <□□□□>               | 加点要素        |
| 2. □□□□<br><u>~~~~~</u> | 表現に難あり      |
| 3. □□ <sup>∨</sup> □□   | 文要素の欠落／脱字   |
| 4. □□ <sup>×</sup> □□   | 誤字（略字を含む）   |
| 5. □□□□ <sup>x</sup>    | 内容に誤りあり     |
| 6. 「□□□□」               | 設問要求に答えていない |

## ◆論述問題・共通の基準◆

- 採点基準においては加点要素を、**3点**のものは太字・アミカケ□□で、**2点**のものは二重線□□で、**1点**のものは下線□□で、それぞれ示している。採点に際しては常に前後の文脈に留意する（◎で示した事項、（ ）内に示した事項に内容が反していないかを確認する。許容する事例や例外的対応などについては※で示してある）。
- 加点要素の要件を一部しか満たしていない箇所については、それぞれの配点未満の得点を与える。（太字・アミカケ□□→**2点**以内、二重線□□→**1点**、下線□□→**0点**）
- 歴史用語**（赤字で表示）についての誤字、当て字、漢字で記すべき語句のひらがな・カタカナ表記は、それが加点要素に直接関係する場合、**1点減点**。カタカナで記すべき外国名の漢字1文字の表記は、単独でもちいる場合、**1点減点**。同一語句・文字がくりかえし誤っている場合は、それぞれを減点の対象とするのではなく、まとめて**1点減点**とする。加点要素とは直接関係しない箇所に誤字・当て字があった場合、減点しない。
- 欄外に設問記号を記した答案や、句読点のはみだしなど字数がわずかに超過している答案は、本番では無効答案になる可能性もある。しかし、受験生の学力を正確に測定するという観点から、あまりにも明白に指定条件を無視している場合を除き、採点の対象とする。
- 設問によっては加点要素の合計が配点を超えている場合がある。ただし、各問とも配点を満点としてこれを超える得点は与えない。

4 渋沢栄一による経済界の記録（論述部分）

問4 明治期に確立した貨幣制度

◆加点要素の合計8点→7点満点◆

◎1880年代後半に確立した貨幣制度

- a 銀本位制度／銀本位制 …………… 1点以内
- b 松方正義が増税や緊縮財政を進めたことによる …………… 3点以内

◎1890年代後半に確立した貨幣制度

- c 金本位制度／金本位制 …………… 1点以内
- d 日清戦争の勝利〔下関条約〕で得た賠償金を準備金としたことによる …………… 3点以内

問6 日露戦争後の不況への対応

◆加点要素の合計3点→3点満点◆

◎日露戦争後の不況への対応

- a 第2次桂太郎内閣による …………… 1点以内
- b 戊申詔書を發布した …………… 1点以内
- c 地方改良運動を推進した …………… 1点以内